

第36回骨軟部放射線診断セミナー

症例検討

症例：3



※個人特定リスク回避のため症例提示施設を記載していません

症例 3：1歳、女児

病歴：母親が右胸部の腫脹に気づき、前医受診。単純X線写真で異常を認めたため、精査加療目的に来院した。

身体所見：右胸部に弾性硬の3cm大の腫瘤あり、圧痛なし、発赤なし

出生/成長歴：特記なし

既往歴：特記なし

血液検査：

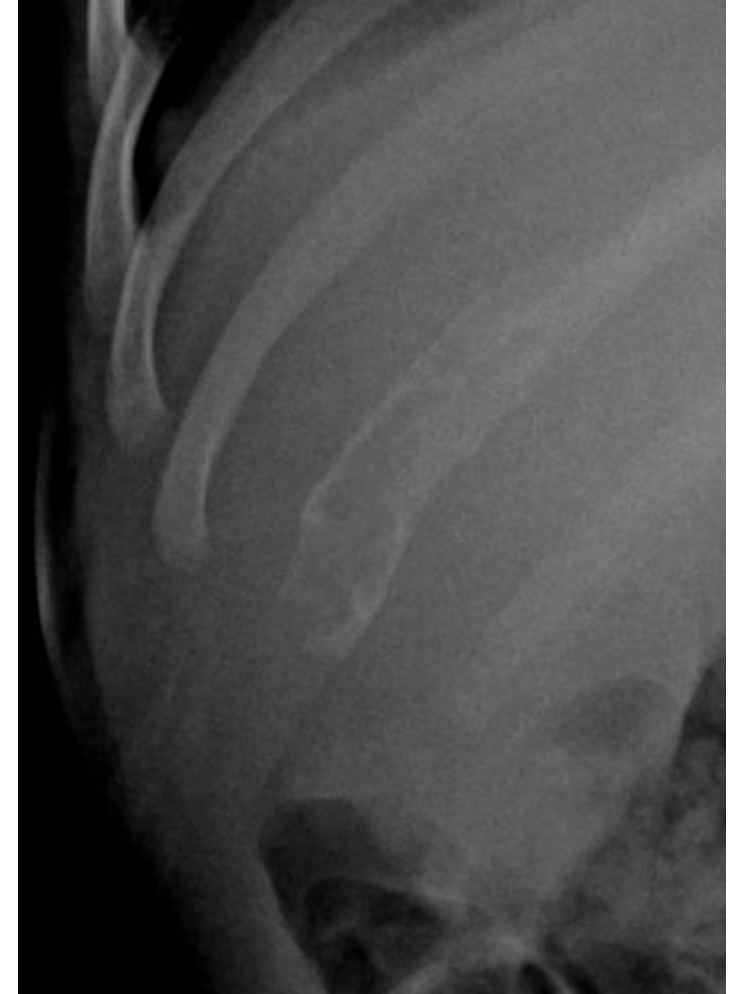
WBC 12000 / μ L, RBC 4.46 / μ L, Hb 12.2 g/dL, PLT 36万 / μ L

TP 7.1 g/dL, Alb 4.4 g/ d L, T-Bil 0.7 mg/dL, ALT 15 U/L, LDH 277 U/L,

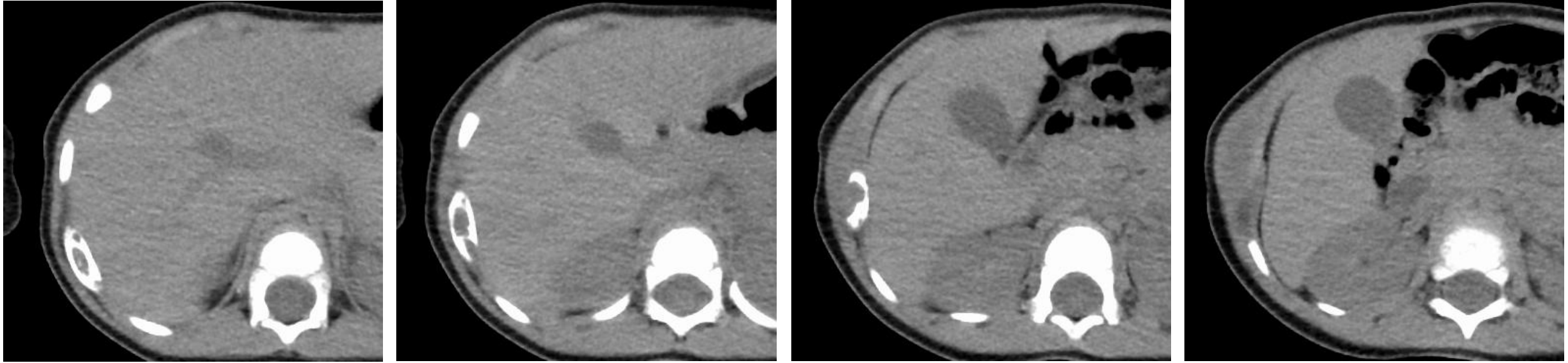
ALP 214 U/L, BUN 12 mg/dL, Cre 0.26 mg/dL, CRP 0.04 mg/dL

NSE 29.4 ng/mL, 可溶性IL-2R 957 U/mL

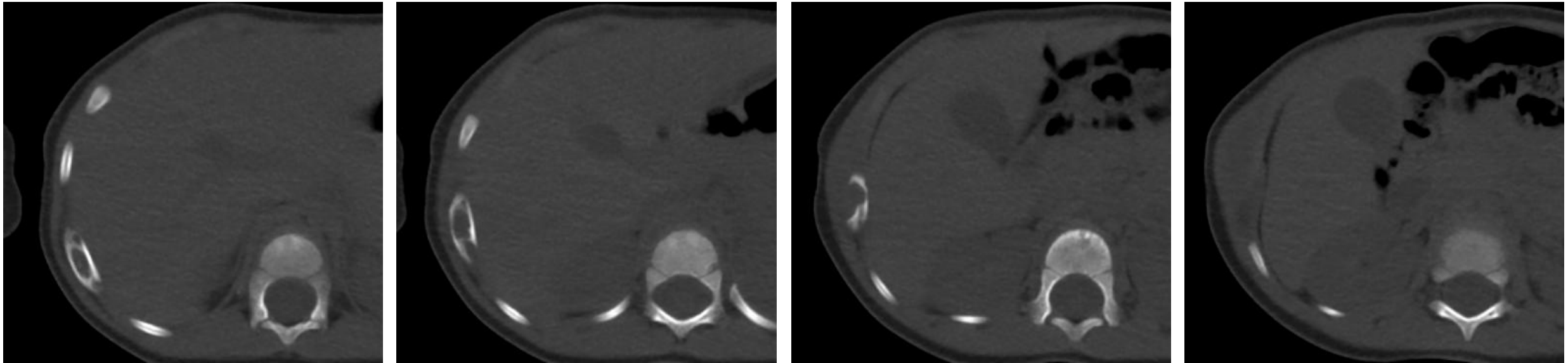
単純X線写真



胸部単純CT



胸部単純CT（骨条件）



胸部単純CT冠状断再構成像（骨条件）

